

しんちゃんパークにおける小規模試験店舗エリア設置の提案(概要)

現在整備が進められている「(仮称)春日部しんちゃんパーク」は、春日部市の新たなシンボルとなり得る大変意義深い事業であり、私はその整備計画を支持しております。本提案は、公園計画そのものに異議を唱えるものではなく、**公園の魅力**をさらに高めるとともに、**市街地全体への波及効果を生み出す可能性**について、一市民の立場から提案するものです。

しかし「公園」という施設の性質上、公園だけでは来園者の滞在時間や再訪動機には限界があります。子どもが遊べるだけでなく、保護者にとっても「また来たい」と思える仕組みが必要ではないでしょうか。そこで、公園内に固定店舗が**順次入れ替わる小規模試験店舗エリア**を設置することを提案します。

子どもは公園で遊び、保護者は変化し続ける店舗エリアを楽しむ。**訪れるたびに新しい発見**が生まれ、滞在時間や再訪率の向上が期待できます。さらに、本構想の目的は店舗設置そのものではありません。試験店舗を通じて新たな事業者を呼び込み、将来的な市内定着や空き店舗活用につなげることで、**公園を起点とした新しいまちづくりの仕組み**を目指すものです。

店舗機能を組み込む場合、インフラや施設配置との調整が必要になるため、この可能性を検討できるのは公園の詳細設計が固まる前の今の時期に限られます。なお、本提案は特定の制度や予算措置を求めるものではなく、公園活用の一つの可能性としてご検討いただきたいものです。

なお、本提案は、**都市公園制度や Park-PFI、補助制度との関係を踏まえたうえで、公園活用の一つの可能性として述べるもの**です。公園の公益性やオープンスペース機能を損なわないことを前提に、春日部市が想定する便益施設のあり方をより柔軟に広げる選択肢として、小規模な試験店舗エリアをご検討いただければと考えております。

具体的な制度設計や実施方法については、行政・議会・事業者による整理と判断が必要になるものと承知しております。本提案は、その前提を尊重しつつ、公園の魅力向上と周辺市街地への波及効果を高める観点から、検討の余地をご提示するものです。

詳細版(約5ページ)では、構想の背景、期待される効果、運営イメージ等について詳しく説明しております。ご関心をお持ちいただけましたら、ご一読いただければ幸いです。

一般市民 藤井 正博
連絡先: fujii@jzug.net

addropot.net ACID:
FJWH - BFNR - WEPK - KGYN